

令和元年 9月10日

理事者各位

千葉県民間保育振興会
会長 茂呂 剛

理事者会議開催通知

下記の通り理事者会議を開催いたしますので、宜しくご参集の程お願い申し上げます。

記

日時 令和元年 9月 17日 (火) 14時 ~ 17時

場所 西船橋出張所 3階会議室 C・D (船橋市)
住所：273-0031 千葉県船橋市西船 4-17-3 電話：047-433-4321

議題 議事日程通り

議事日程

- 1, 会長挨拶 (茂呂 剛会長)
- 2, 議長就任 議長(川副 孝夫 副会長)
- 3, 定足数確認 (飯島 一幸)
- 4, 資料確認 (事務局長) 事前配布資料 枚 (本用紙を含む)
当日配布 枚 (内差替資料 枚)
合計 枚
- 5, 議事録作成人紹介 作成人(猪瀬 貴大)
- 6, 議事録署名人 (議長)
(丸山 純) (熱田 寛明)
- 7, 前回議事録承認 (議長)

議題の確認

- 8, 新議題の採択 (議 長)
- (事項)
- ① ()
- (事項)
- ① ()

9, 本日の議題

- (審議事項)
- ① 防災危機管理研修 (経営研究委員会)
- ② 新規入会希望園: 八千代しらゆり保育園 (事務局・総務)
- (協議事項)
- ① ()

10, 各委員会報告

事務局・総務委員会・会計

- ・ 第2回正副会長会議
- ・ 振興会並びに私保連の会費納入状況について
- ・ 私保連関東ブロック会議 (10/3、4)、関東ブロック群馬大会 (前橋 11/21、22)
- ・ 私保連カンパ金、署名依頼

研修委員会

- ・ 研修報告

広報委員会

- ・ 保育ステップジャンプ発行の件

調査要望委員会

- ・ 令和2年度保育関係予算要望提出の件 (9/30 県保育問題議員研究会・自由民主党千葉県連)

経営研究委員会

・

保育者の集い委員会

- ・ 研修内容について

青年部会

・

その他

- ・ 私保連丸山常務理事
副食費の取り扱いについて (副食費、栄養管理加算、チーム保育推進加算)

11, 次回開催日時場所確認 (事務局)

日 時: 令和元年 10月 15日 (火) 14時~ 17時
場 所: 西船橋出張所 3階会議室C・D (船橋市)

令和元年度 千葉県民間保育振興会 第4回理事者会議事録

1. 日時 : 令和元年7月30日(火) 10:00 ~ 12:00
2. 場所 : 全日警ホール(市川市) 第3会議室2
3. 出欠者

出席者(22名:敬称略)

茂呂 剛(新木戸保育園)	丸山 純(第二勝田保育園)
篠田 光代(八木北保育園)	高橋 弘道(明照保育園)
川副 孝夫(風の谷こども園)	松崎 総一(西船みどり保育園)
久居 麻紀子(音のゆりかご保育園)	田中 幸夫(新井保育園)
山田 裕宇記(小金西グレースこども園)	熱田 寛明(東保育園)
小島 基江(つくし保育園)	力丸 裕美(稔台保育園)
岩間 真佐代(弁天保育園)	村上 輝子(えどがわ南流山保育園)
猪瀬 貴大(愛泉保育園)	飯島 一幸(さくら保育園)
天野 洋史(あすなろ保育園)	伊藤 朋成(蓮沼保育園)
佐竹 恒輝(てまり保育園)	渡辺 信哉(東浪見こども園)
大越 紀明(緑が丘はぐみの杜保育園)	西野 未絵(百合台保育園)

欠席者(4名:敬称略)

橋 朱美(いわさき保育園) 林 健一(木更津むつみ保育園) 飯田 倫雄(富津保育園)
利光 美亜子(四街道保育園)

4.【会長挨拶】

茂呂会長から以下の挨拶がなされた。

本日は、大変お忙しい中、ご出席頂き有難うございます。理事の皆様のご貴重なお時間を頂く中で活発な意見交換や情報交換等を行うとともに会員園の皆様にもタイムリーな情報発信が行えるよう進めていければと思います。以上です。よろしく申し上げます。

5.【議長就任】

篠田副会長が任命され開会宣言がなされた。

6.【定足数の確認】

山田総務委員長より「理事者総数26名中22名出席並びに委任欠席3名であり過半数の出席が確認され、定足数の充足が確認された」との報告がなされた。

7. 【資料確認】

山田総務委員長より、以下の資料の確認がなされた。

- ・ 7月理事会議開催通知
- ・ 6月理事会議議事録（前回分）
- ・ 「防災・危機管理研修」企画並びに予算（案）等について
- ・ 令和2年度保育関係予算に対する要望書
- ・ 令和元年度養成校と保育施設の情報交換会報告並びに決算（案）承認の件
- ・ 旅費精算書（当日資料）
- ・ 残高試算表（当日資料）
- ・ 保育ステップジャンプ（当日資料）
- ・ 保育者の集い関係資料（当日資料）

8. 【議事録作成】

山田裕宇記（小金西グレースこども園）が7月度議事録の作成担当とされた。

9. 【議事録署名人】

- ・ 議長：篠田 弘道（八木北保育園）
- ・ 署名人：小島 基江（つくし保育園） 佐竹 恒輝（てまり保育園）
が指名された。

10. 【前回議事録承認】

承認された。

11. 【新議題の採択】

「保育者の集い」分科会とタイムスケジュールについて（協議事項）
保育ステップジャンプの掲載内容について（審議事項）

12. 本日の議題

【審議事項】

＜「防災・危機管理研修」企画並びに予算（案）について＞

村上経営研究委員長より本審議事項に関し事前配布された資料を基に説明後、審議の後、承認がなされた。概要は以下に記載する。

- ・ 詳細については事前配布された資料に記載するものとする。内容を出席した理事者にて最終確認し、変更並びに改善点は無いものとされた。

【協議事項】

＜旅費申請書（案）について＞

田中事務局長より本協議事項に関して当日配布された資料を基に説明後、協議がなされた。概要は以下に記載する。

- ・詳細については当日配布された資料に記載するものとする。各地域の全私保連等の会議において全私保連より会議等に参加する参加者の交通費が支給されている。現状、理事者間において支給された額が不足している場合もあり、不足分を当会の方から補う形でもいいのではないかとということ。
- ・全私保連以外の会議（調査部長会議や青年会議、幹部セミナー等）についても不足分があれば同様に補う形にした方がいいのではないかと意見も出された。

＜保育ステップジャンプ 50 号の発行について＞

大越広報委員長より本協議事項に関して当日配布された資料を基に説明後、協議がなされた。概要は以下に記載する。

- ・詳細については当日配布された資料に記載するものとする。記載内容について意見等は出されなかった。また、今年度の印刷方法に関しても話し合いが行われた。
- ・部数が多いことや紙の品質並びに印刷費用を考慮し、広報委員会にて検討することされた。また、事業予算内に業者による印刷費用も含まれている為、その点も確認し、決定していくとのこと。

＜広報誌の掲載記事について＞

大越広報委員長より本協議事項に関して当日配布された資料を基に説明後、協議がなされた。概要は以下に記載する。

- ・詳細については当日配布された資料に記載するものとする。記載された内容等に変更は無いものとされた。なお、今後各委員会の活動等を今回の広報誌に記載したい場合は広報委員会まで連絡を頂ければとのこと。

＜令和 2 年度保育関係予算要望書（案）について＞

熱田調査要望委員長より本協議事項に関して事前配布された資料を基に説明後、協議がなされた。概要は以下に記載する。

- ・詳細については事前配布された資料に記載するものとする。出席された理事者にて内容等の確認が行われた。当会会員園数の修正やキャリアアップ研修に関係した園内の自主研修の具体的な取り扱い等についての記載をつけ加えて頂きたいなどの意見が出された。

<「保育者の集い」分科会とタイムスケジュールについて>

岩間保育者の集い委員長より本協議事項に関して当日配布された資料を基に説明後、協議がなされた。概要は以下に記載する。

- ・詳細については当日配布された資料に記載するものとする。会場は前年度と同様で 15 時には会場を完全撤収する必要があるとのこと。前年度がタイムスケジュール的にタイトな部分があった為、今年度は分科会の部分を 15 分短縮したいとのこと。検討の結果、分科会を 15 分短縮することとなった。
- ・上記の分科会の短縮や前年度のタイムスケジュールの反省を踏まえ、岩間保育者の集い委員長が当日配布された全体タイムスケジュール（案）の確認が行われ、問題ないこととされた。

13.各種報告事項

○ 事務局

<第 1 回及び第 2 回正副会長会議>

- ・田中事務局長より第 1 回の正副会長会議が本日、午前中に同会場で行われたとのこと。また、NPO の民間組織における当会の加盟資格要件等について第 2 回正副会長会議で確認し、話し合う予定とのこと。

<全国私立保育園連盟 全国調査部長会議>

- ・田中事務局長より 8 月 29～30 日に京都で行われる全国調査部長会議の案内が行われた。今年度は熱田調査要望委員長が参加される予定とのこと。

<令和元年度振興会並びに私保連の会費納入状況>

- ・猪瀬会計局長より 6 月末に会員園に会費請求案内を行い、本日時点で各会員園から会費が集まってきているとのこと。今後、未納園については順次対応していく予定とのこと。

<4 月から 6 月末における残高試算表>

- ・猪瀬会計局長より 4～6 月における残高試算表の報告が行われた。内容については当日配布されて資料に記載するものとする。

○ 研修委員会

- ・特になし。

○ 広報委員会

<HP 修正内容について>

- ・大越広報委員長より委員会活動記録を HP にアップしたとのこと。アップ出来る場所が HP に 2 箇所ある為、各委員会においても今後アップする際どちらが適切なのか皆様の意見を頂ければとのこと。

○ 調査要望委員会

- ・熱田調査要望委員長より地域代表者会議の案内が行われた。年度内で 2 回行われる予定とのこと。また、10 月無償化に伴う各市の給食費についての取扱い(補助金や徴収方法)について調査を行いたいと考えているとのこと。

○ 経営研究委員会

- ・村上経営研究委員長より 6 月 21 日(金)に養成校と保育施設の情報交換会が行われたとのこと。詳細については事前に配布された資料に記載するものとする。本事業が 3 年目を迎え、参加者増員や養成校の方が来やすいよう改善していきたいとのこと。

○ 保育者の集い委員会

- ・岩間保育者の集い委員長より前回は行われた委員会にて 7 分科会の研修内容及び講師が決定されたとのこと。

○ 青年部会

- ・飯島部会長より 9 月 6 日(金)に第 2 回の研修会を予定しているとのこと。

○ その他

- ・田中事務局長より本日午後、同会場にて行われるプロジェクト研修会の案内が行われた。また、タイムスケジュールの確認等が口頭にて行われた。

次回開催日時場所確認

日時：令和元年 9 月 17 日(火) 14:00 ~ 16:00

場所：西船橋出張所 会議室 C・D (船橋市)

以上をもち 篠田 光代議長 の閉会宣言により終了となる。

本理事会の正確を期するため、以下署名捺印する。

議長

八木北保育園 篠田 光代 印

議事録署名人

つくし保育園 小島 基江 印

てまり保育園 佐竹 恒輝 印

令和元年9月17日

協議事項	No.
審議事項	

委員会名	経営研究委員会	
担当副会長	篠田 光代	印
委員長	村上 輝子	印
議案作成者	村上 輝子	印

別紙資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	枚
------	---	---

千葉県民間保育振興会

令和元年度 経営研修
「防災・危機管理研修」企画並びに予算（案）について

I、事業要綱

1、事業実施に至る背景・趣旨

2011年の東日本大震災、去年発生した北海道大地震。地震の非常に多い国で暮らす我々は、またいつ何時、大きな地震に見舞われるか分からない状況の中におります。また、西日本豪雨災害等、全国各地で水害や台風にも襲われるような状況がありました。

子ども達の命を預かる施設として我々は、防災に対する知識と技術を学び、防災に対する意識の向上を図り、様々な災害に襲われた時にも、慌てることなく冷静に対処することが必要であります。

常日頃より意識を高めると同時に、あらゆる災害に対して対応できる知識を習得すべく本研修を企画いたします。

2、事業対象者

- (1) 対外対象者 なし
- (2) 対内対象者 千葉県民間保育振興会加盟園の園長・主任・副主任・リーダー・防火管理者等

3、事業目的（対外）

なし

4、事業目的（対内）

防災に対する知識と技術等を学び有事に備えるとともに、防災に対する意識の更なる向上を図る

II、事業概要

1、実施日時

令和元年11月28日（木） 14時30分～16時00分（受付14時00分～）

2、実施場所・会場

千葉県西部防災センター

所在地：〒271-0092

千葉県松戸市松戸558-3

TEL：047-331-5511

FAX：047-331-5522

4、コンプライアンス確認事項
なし

5、参加員数計画並びに参加推進方法

対外対象者：なし
対内対象者： 60名 （最大100名）
計 60名

参加者向けの対応
・参加推進方法
①各加盟施設への案内文配布
②HPの活用

6、外部協力者・協力種別
千葉県西部防災センター

7、対外配布資料の有無
なし

8、実施組織

主催：千葉県民間保育振興会
主管：千葉県民間保育振興会 経営研究委員会

Ⅲ、事業内容

1、事業名 「防災・危機管理研修」

2、開催スケジュール

開始時刻	終了時刻	内 容	担 当 者	備 考
13:00		委員会集合		
14:00	14:20	受付		
14:20		開会式・会長挨拶	茂呂会長	
14:30		研修プログラム (90分の体験プログラム)		
	16:00			
16:00	16:10	閉会式・副会長講評	篠田光代副会長	
16:10	16:20	質疑応答・アンケート記入		アンケート回収
16:20		撤収作業・解散		
16:30		完全撤収		

3、詳細

(1) 内容

千葉県西武防災センターが行う90分の体験ツアー（地震・台風・火災等）に参加し、各災害の知識を増やし、対応を学ぶ

(2) 役割分担

総	括	：	篠田 光代	受	付	：	嶋本 賢修・後藤 敏宏
司	会	：	村上 輝子	会	場 設 営 担 当	：	杉本 正人・飯田 倫雄
備 品 担	当	：	富澤 真史	連 絡	係	：	三津田 優・林 健一
会 計 担	当	：	猪瀬 貴大 (会計)	写 真 撮 影	：	大越 紀明 (広報)	

(3) 会場設営図

参考：<http://www.bousai-chiba.jp>

(4) 備品リスト

備品リスト

備品名	数量	手配先	備考
受付セット (名簿・ペン・垂れ幕)	1 式	えどがわ南流山	
音響 (マイク・アンプ)	1 式	西部防災センタ ー	
案内文	1 式	えどがわ南流山	
参加者アンケート	80 枚	えどがわ南流山	
当日配布資料	一式	西部防災センタ ー	
看板	1 式		

令和元年10月吉日

千葉県民間保育振興会 会員各位

千葉県民間保育振興会
会長 茂呂 剛
経営研究委員会
委員長 村上 輝子

千葉県民間保育振興会「防災・危機管理研修会」について（ご案内）

皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、近年、大地震や台風、集中豪雨等による風水害が多く発生しています。そのような状況の中で、日頃から災害に対し高い意識を持ち、備えることが重要であります。特に、園を守る立場として災害時に必要な対応策について知識を備えることが最も重要なことであると思います。

つきましては、地震や暴風雨等の擬似体験を通して、知識・スキルの向上を図るべく研修会を下記のとおり開催いたしますので、ご参加下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

記

- [日 時] 令和元年11月28日(木) 14:30～16:30
(受付) 14:00～14:30 ※時間厳守でお願い致します。
- [場 所] 千葉県西部防災センター
住所：千葉県松戸市松戸558-3 TEL：047-331-5511 ※交通案内 裏面参照
- [参加対象者] 園長、主任、副主任、リーダー、防火管理者等
- [参加費] **無料**
- [研修内容] 防災センターのインストラクターによるツアー形式での研修となります。(約90分)
1、オリエンテーション
2、総合テーマ室(モニターにて災害知識を学びます)
3、地震体験(地震体験を通して地震時の行動、備えの重要性について学びます)
4、風水害体験(風速30m/秒、雨量300mm/時の風雨体験)
5、応急救護(心肺蘇生法、AEDの使用方法を学びます)
6、火災・消火について(消火訓練を行います)
7、避難(煙の中を安全に避難する方法を学びます)
8、通報(火災や救急についての通報の仕組みを学びます)
※体験型研修の為、動きやすい服装でお越し下さい。
- [申込み方法] 裏面の申込書を記入の上、FAXまたはメールにて
- [申込み〆切] 令和元年11月15日(金)

問合せ・申込み先

千葉県民間保育振興会 経営研究委員会

たかね台ベビーホーム

杉本 正人

TEL：047-465-1100

FAX:047-465-1100

email：t.babyhome@arrow.ocn.ne.jp

『防災・危機管理研修』 申込書

申込み日：令和 年 月 日

施設所在市町村名： _____

保育園名： _____ 電話番号： _____

役職名	氏名

〔駐車場使用〕 あり ・ なし

※駐車場は数に限りがございますので、お乗り合わせの上、お越し下さい。

〔申込書送付先〕

千葉県民間保育振興会 経営研究委員会
たかね台ベビーホーム 杉本 正人

申込み〆切：令和元年11月15日（金）

※当日写真を撮影させていただきますのでご了承下さい。

六通安心



※松戸ICは平成29年度開通予定です。

- 徒歩—
JR 松戸駅東口 徒歩 25 分
- バス—
 - ・京成バス「松戸二中」バス停より徒歩約 8 分
 - ・JR 松戸駅西口 1 番乗り場より「市川駅」行きバス
 - ・JR 市川駅北口 1 番乗り場より「松戸駅又は松戸営業所」行きバス
 - ・北総鉄道 矢切駅 駅前ロータリー側乗り場から「松戸駅又は松戸営業所」行きバス

千葉県西部防災センター
住所：千葉県松戸市松戸 558-3

ご協力ありがとうございました。

会 員 園 台 帳 票

※赤字は貴園の基本事項部分です。ご確認のうえ空欄の記入をお願いいたします。また記載事項に誤りがある場合には、訂正をお願いいたします。

加盟組織名	千葉県民間保育振興会		記入日	令和元年 8月 5日
コード	学校法人			
園名フリガナ	ヤクヨ	ボクエン	①社会福祉法人 ②学校法人 ③宗教法人 ④NPO法人 ⑤株式会社 ⑥有限会社 ⑦個人 ⑧一般財団法人 ⑨公益財団法人 ⑩一般社団法人 ⑪公益社団法人 ⑫医療法人 ⑬その他	
園名	千バビ ガクエン			
園長名フリガナ	オニ サトル	千葉学園	法人名フリガナ	千バビ ガクエン
理事長名	大西 智		法人名	千葉学園
園長名	小林 久美子		施設定員	認可定員 (90)人 利用定員 (90)人
住所	〒276-0043		認定こども園の場合	1号定員 ()人 2・3号定員 ()人
	千葉県 八千代市 萱田 2240-1		メールアドレス	info@yachiyo-shirayuri.jp
電話番号			HPアドレス	https://www.yachiyo-shirayuri.jp/
	047-481-3331		全私保連加盟 有 無	①加盟している ②加盟しない ③加盟したい ※変更がある場合は○をお願いします。
FAX番号	047-481-3332		施設種別	①保育所 ②幼保連携型認定こども園 ③保育所型認定こども園 ④地域裁量型認定こども園 ⑤幼稚園型認定こども園 ⑥小規模保育 A ⑦小規模保育 B ⑧その他

・第2回正副会長会議 報告

会則変更

第2章第5条（会員）にて、会員構成の要件を追加。

今後、「公益的法人格」の文言を明記。

また、団体加盟の市町村保育団体へ営利企業（株式会社等）の参入を配慮依頼。

私保連関東ブロック会議 出席者の選定

・第3回正副会長会議 令和2年1月開催予定
令和2年1月開催予定

・振興会並びに私保連の会費納入状況について

・私保連関東ブロック会議（10/3、4）、関東ブロック群馬大会（前橋 11/21、22）
ブロック会議

出席者：茂呂会長、高橋副会長、久居副会長、山田理事、飯島理事、田中

群馬大会

案内 : 私保連保育通信9月号に封入

受付締切日：10/18（金）

・私保連カンパ金、署名依頼
10月中 配布予定

令和元年9月17日

保育者の集い9月理事会報告

《第24回保育者の集い》

1. 日程 令和2年1月25日土曜日9:00~14:30

2. 場所 ホテルグリーンタワー幕張

3. 研修内容

	第1分科会	第2分科会	第3分科会	第4分科会
内容	安田式体育	保護者支援	離乳食講習	災害対策
講師	齋藤元輝氏	新保庄三氏	伏谷恵美子氏	荒巻昭和氏
定員	40名	70名	60名	70名

第5分科会	第6分科会	第7分科会	全体会
おもちゃ作り	ポートフォーリオ	研修委員会	未定
荒牧光子氏	森 眞理氏	榎 英子氏	原坂一郎氏
50名	70名	40名	400名

事務連絡
令和元年9月4日

各都道府県 子ども・子育て支援新制度担当部局 御中

内閣府子ども・子育て本部参事官(子ども・子育て支援担当)
厚生労働省子ども家庭局保育課

令和元年10月以降の2号認定子どもの公定価格における
副食費の取扱いについて

平素より、子ども・子育て支援施策の推進に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

令和元年10月以降の公定価格の単価案について、令和元年8月22日付けで各都道府県宛てにお送りしたところですが、副食費が施設等による徴収となることに伴う公定価格の金額の変動に関して、多くの照会をいただいているところです。金額の変動の内容等について、別紙のとおり整理しておりますので、各都道府県におかれましては、その内容についてご承知おきいただくとともに、管内市町村(特別区を含む。)に対する周知をお願いいたします。

この度は、令和元年10月以降の公定価格の単価案や本取扱いについてお示しするのが遅れ、大変恐縮ですが、本取扱いの趣旨をご理解いただくとともに、引き続き幼児教育・保育の無償化の円滑な実施に向けご協力をお願いいたします。

【担当】

内閣府子ども・子育て本部参事官
(子ども・子育て支援担当)付 給付担当
TEL: 03-5253-2111 (内線 38346、38344)

厚生労働省子ども家庭局保育課 保育調整係
TEL: 03-5253-1111 (内線 4855)

(別紙)

2号認定子どもの公定価格における副食費の取扱い

これまで、

保育料における副食費については、平成10年に保育料の考え方を見直した際に、当時の運営費上の食材料費を踏まえ、月額4,500円と設定し、これまで据え置いてきたところです。

一方、公定価格における副食費については、毎年の物価等の変動を勘案し、今年度4月の公定価格においては月額5,181円を事業費に計上しています。

実際の保育所等における児童1人当たりの副食費の支出額(月額)は、平成30年度に実施した「保育所等の運営実態に関する調査結果」では、

- ・0歳～2歳児の副食費は4,350円
- ・3歳～5歳児の副食費は4,688円
- ・この調査結果から、平成30年3月の利用児童数^{*}を基に加重平均すると4,546円

でした。

^{*}平成30年3月の福祉行政報告例(月報)(平成30年3月)における保育所及び幼保連携型認定こども園の利用児童数

今般の幼児教育・保育の無償化に伴い、本年10月から2号認定子どもの副食費は、保育料の一部として市町村が徴収する形から施設等による徴収に変更され、

これまで保育料における副食費が月額4,500円であったことや、副食費の支出額の実態がその額に近かったこともあり、副食費徴収免除加算の金額を月額4,500円に設定するとともに、施設等が徴収する副食費の金額は月額4,500円を目安とする考え方を示しました。

公定価格における副食費については、月額5,181円を減額する一方で、4,500円との差分を活用して、栄養管理加算とチーム保育推進加算を拡充し、食育の充実を図り、公定価格全体としては影響がないようにしました。

(拡充内容)

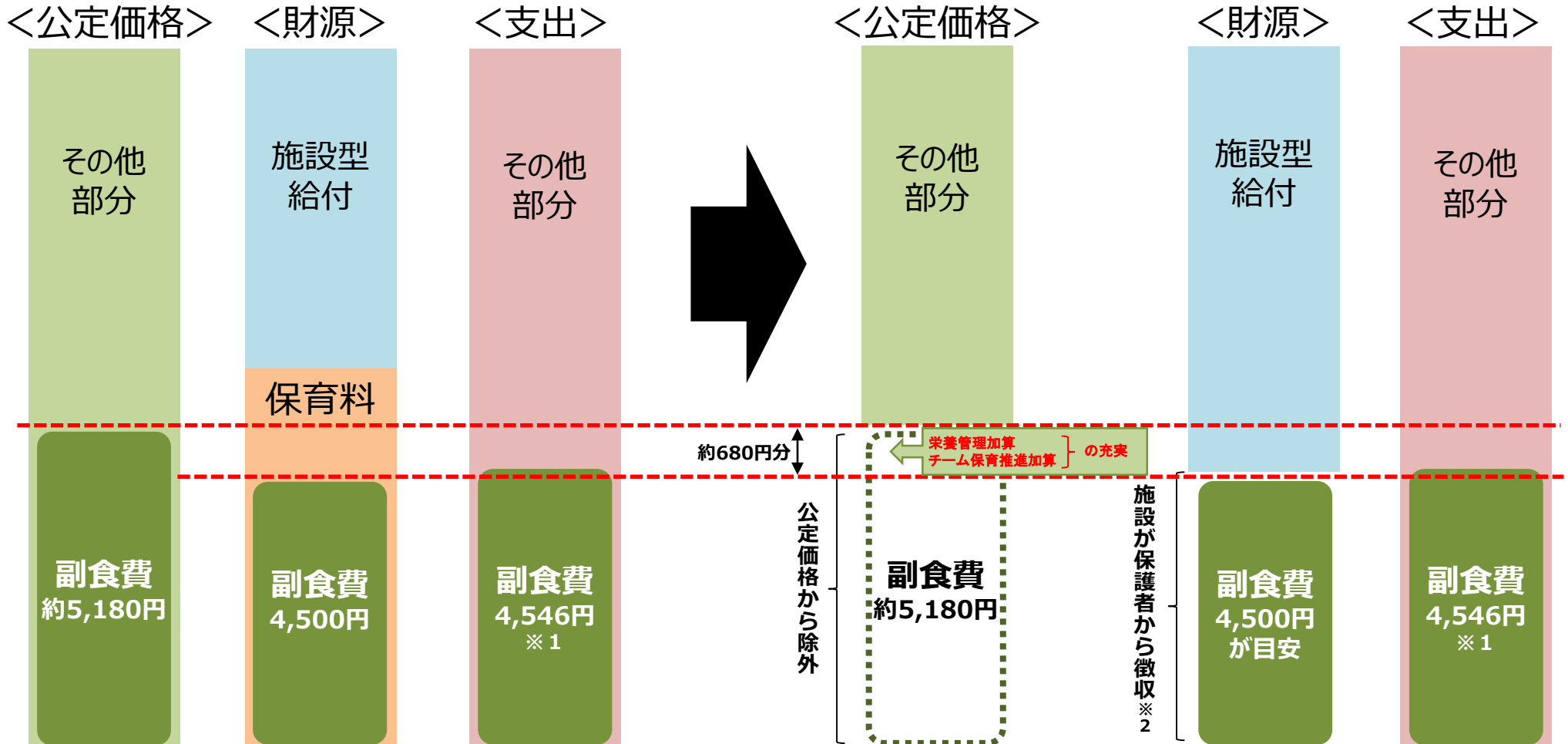
- ・栄養管理加算：非常勤の栄養士を配置する場合の加算単価(年額相当で約90万円)を追加
- ・チーム保育推進加算(年額約500万円)：平均経験年数に係る要件を「15年以上」から「12年以上」に緩和

なお、上記の他、消費税率の10%への引上げ対応の影響があるため、令和元年10月以降の基本分単価と4月から9月の基本分単価を比較すると、月額5,181円ではなく利用定員ごとに異なりますが月額約5,000円程度の減額となります。

2号認定子どもの公定価格における副食費の取扱いの変更のイメージ (私立保育所の例)

令和元年9月まで(無償化前)

令和元年10月以降(無償化後)



※1 「保育所等の運営実態に関する調査結果」における平成30年3月の子ども1人当たりの副食費支出額（0～2歳：4,350円、3～5歳：4,688円）及び「福祉行政報告例(月報)(平成30年3月分)」を元に算出した保育所を利用する子ども1人当たりの副食費支出額（月額）

※2 副食費の徴収が免除される世帯については、公定価格の加算（施設型給付による公費負担）により対応。

令和元年度予算におけるチーム保育推進加算及び栄養管理加算の拡充について

保育所等の体制充実を図るため、令和元年10月より、
 チーム保育推進加算については加算要件を緩和するとともに、
 栄養管理加算について嘱託職員分の費用を措置しているものを非常勤職員の配置に係る費用の措置まで拡充を図る。

	令和元年9月まで	令和元年10月以降
チーム保育推進加算	<p>(加算概要)</p> <p>チーム保育体制の整備により、保育士の負担軽減や、キャリアに応じた賃金改善による定着促進を通じた全体としての保育の質の向上を図る。</p> <p>以下の場合、1名分の保育士人件費相当分を加算</p> <p>必要保育士数（公定価格の基本分単価及び他の加算等の認定に当たって求められる数）を超えて保育士を配置</p> <p>チームリーダーの位置付け等チーム保育体制を整備し、キャリアを積んだ保育士が若手保育士とともにチームで保育する体制を構築</p> <p>職員の平均経験年数が 15年以上</p> <p>加算分による増収は、キャリアを積んだ保育士の賃金増や人員配置の増、当該保育所全体の保育士の賃金改善に充てること</p>	<p>(加算概要)</p> <p>チーム保育体制の整備により、保育士の負担軽減や、キャリアに応じた賃金改善による定着促進を通じた全体としての保育の質の向上を図る。</p> <p>○ 以下の場合、1名分の保育士人件費相当分を加算</p> <p>必要保育士数（公定価格の基本分単価及び他の加算等の認定に当たって求められる数）を超えて保育士を配置</p> <p>チームリーダーの位置付け等チーム保育体制を整備し、キャリアを積んだ保育士が若手保育士とともにチームで保育する体制を構築</p> <p>職員の平均経験年数が 12年以上</p> <p>加算分による増収は、キャリアを積んだ保育士の賃金増や人員配置の増、当該保育所全体の保育士の賃金改善に充てること</p>
栄養管理加算	<p>(加算概要)</p> <p>食事の提供にあたり、栄養士を活用して、栄養士から献立やアレルギー、アトピー等への助言、食育等に関する継続的な指導を受ける施設に加算</p> <p>栄養士を 嘱託するための費用 を措置</p>	<p>(加算概要)</p> <p>食事の提供にあたり、栄養士を活用して、栄養士から献立やアレルギー、アトピー等への助言、食育等に関する継続的な指導を受ける施設に加算</p> <p>栄養士を 嘱託する場合のほか、非常勤栄養士（週3日程度）を配置する場合の費用 を措置</p>